

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		台東区芸術文化財団運営				所管	文化産業観光部 にぎわい計画課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 2 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区一般財団法人に対する助成等に関する条例					
	事業対象	公益財団法人台東区芸術文化財団							
	事業目的	公益財団法人台東区芸術文化財団の健全な運営及び発展を図り、区民の芸術文化、スポーツ活動を推進する。							
	事業内容	公益財団法人台東区芸術文化財団事務局の管理運営経費、事務局で実施する自主事業の経費に対して補助を行う。							
	委託の有無	一部委託	委託内容	建物維持管理委託					
	補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	助成件数	件	1	1	1	1		
		成果指標	自主事業実施数	回	36	35	32	36	
	決算額 (単位:千円)				236,614	221,496	217,630		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			5,831	2,556	2,550		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,132	2,222	3,106		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			234,482	219,275	214,525		
		総経費			242,445	224,053	220,181		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			242,445	224,053	220,181				
前回評価から改善した事項	奏楽堂の休館により実施を見送っていた事業を再開するなど、自主事業の充実を図っている。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	財団の創意と柔軟性を活かし、各種事業を効率的に実施し、区民の芸術文化、スポーツ活動の推進が図られていく必要がある。						
	効率性	3	補助金の大部分は人件費であるが、事業経費についても適正に運用されている。						
	手段の適切性	3	芸術文化やスポーツに関する様々な自主事業が実施されており、区民の芸術文化、スポーツ活動の維持向上につながっている。						
	目的達成度	3	自主事業を計画通り実施している。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
財団の健全な運営及び発展を図り、区民の芸術文化・スポーツ活動を推進する必要があるため。					維持				